



令和8年度 第四中学校グランドデザイン

三条市 目指す子ども像 「ふるさと三条」を愛し、誇りに思う子ども
第四中学校 教育目標 豊かな心を持ち 積極的にやり抜く生徒

15の春の進路実現



ありのままの自分を認める生徒 共感し関係をつくる生徒 自分のことを自分で決める生徒

- LIFEの記述充実と自主学習支援(学習時間1年70分・2年80分・3年90分以上)
- 他とつながり学びが深まる授業(深い学びの実装)
- 三条市授業スタンダードの理解と実践

確かな
学力

- 生穂会(生徒会)活動の充実
- 内省の時間(黙想等)
- キャリア教育の充実(三条市キャリアバンクの活用)
- 道徳科授業の工夫「振り返り」の充実

豊かな
心、個性

校訓

自主協和

- 学校いじめ防止基本方針
- トークタイム(月2アンケート)
- 個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成と活用
- 「四つ葉ステップルーム」の活用(校内教育支援センター)

「誰一人
取り残
さない」

健やか
な身体

- 睡眠時間の確保(時間の固定)
- メディアコントロール指導
- 体力テスト結果の維持
- 「縦割り活動」の実施

安心・安全な学校づくり

保護者との協働 コミュニティ・スクールからの支援

タイムリーな情報発信(HP・tetoru 配信等)・タイムリーな相談(教職員・スクールカウンセラー・教育委員会等)

教職員の資質・能力の向上

- 「子供の学びと教師の学びは相似形」
- 授業改善
生徒が、生徒・教師と、教材等とつながり、学びを深める授業
 - 9年間のカリキュラムを見通した授業の実践
 - 次期学習指導要領の趣旨に沿った学習評価の見直し
 - 「知識・技能」「思考・判断・表現」
 - 学級・学年経営
(P 計画 D 実行 C 分析 A 改善)
 - チームで生徒を支援する教職員

四つ葉学園

小中一貫教育の充実等

- 地域の貢献する中学生
- 自らの生活習慣を見つめる中学生
- 自ら進んで健康づくりと体力づくりを行う中学生
- 自ら気持ちのよい「あいさつ」をする中学生
- 小学生を気遣い、小学生や地域の方や仲間と協力して活動する中学生
- 三条東高校 学習ボランティア

道徳教育の重点

- 「思いやり・感謝」「よりよい学校生活、集団生活の充実」
- 『生きる』を使った「考える道徳」
- 総合的な学習の時間で育む
資質・能力
- 探究するための知識・技能を身に付ける。
 - 自ら課題を立て、情報を集め、整理・分析し、まとめ、表現する。
 - 主体的・協働的に学習に取り組み、社会の一員としての意識を高める。